

上野の秋の演奏会

vol.2

文化庁文化芸術活動継続支援事業

エネスコ／演奏会用小品

シューマン／幻想小曲集 作品12より

ベートーヴェン／ヴィオラとチェロのための二重奏曲 WOO 32

ポッパ／ハンガリー狂詩曲 作品68

ブラームス／ヴィオラ三重奏曲 イ短調 作品114

ヴィオラ 有吉翼

チェロ マルモ・ササキ

ピアノ 有吉亮治



2020年10月17日(土)13:30開演(12:30開場)

上野公園内 旧東京音楽学校奏楽堂

入場料 一般¥3,000・学生¥2,000 (当日学生証提示)

※120席限定。お席に限りがありますので事前予約をお願い致します。

(当日は10席ほど販売予定)

※当日現金払い。

※未就学児の入場はご遠慮下さい。

お問合せ/お申込み

テレビマンユニオン03-6418-8617/ md_info@tvu.co.jp

協力/白浜医院スタジオムーン



上野の秋の演奏会



みなさまいかがお過ごしでしょうか？ 昨年の「上野の秋の演奏会」から一年が経とうとしています。この一年、世界中が大変な困難に直面し私たちの生活も一変してしまいました。この度のコンサートも開催できるかどうかの瀬戸際にたたされましたが、様々な方の協力を賜り開催できる運びとなりました。音楽とみなさまをつなぎたい、その一心で準備を進めて参りました。

プログラム前半はヴィオラ、チェロ、ピアノそれぞれの音色をソロやデュオの形で演奏いたします。後半はブラームス最晩年の作品、クラリネット三重奏曲をヴィオラバージョンにてお楽しみ下さい。

作曲家が生涯をかけてこの世に送り出してくれた作品、その中に込められた想いをみなさまと共有できましたら幸いです。

有吉翼 | ヴィオラ

長野県長野市生まれ。東京藝術大学附属高等学校を経て東京藝術大学卒業。その後、ローム ミュージック ファンデーション奨学生として渡欧しジュネーヴ高等音楽院を首席修了。併せてエドモンド ペンドルトン賞を受賞。東京音楽コンクール優勝、マルシュナー国際コンクール最高位。第9回大垣音楽祭にて最優秀新人賞を受賞。これまでに飯森範親指揮 東京フィルハーモニー交響楽団、小林研一郎指揮 東京藝術大学オーケストラ等と共演。別府アルゲリッチ音楽祭、サイトウキネン室内楽勉強会、ヴィオラスペースにて演奏。ヴァイオリンを中澤きみ子、澤和樹に、ヴィオラを菅沼準二、今井信子に師事。またマスタークラスにおいて元ベルリン・フィル首席奏者のW.クリスト、モーツァルテウム音楽院教授T.リーブルなどに師事。スイスロマンダ管弦楽団正団員としてオーケストラや様々な室内楽アンサンブルにて活躍後帰国。現在日本において室内楽アンサンブルほか、オーケストラ奏者として招待され演奏活動が続けている。



マルモ・ササキ | チェロ

音楽家の両親と共に4歳でイタリアに渡る。バドヴァ国立音楽院チェロ科首席卒業。ローザンヌ音楽院ヴィルトゥオーゾクラスを一等賞及び名誉賞を得て卒業。その後、ベルリン国立芸術大学大学院ソリストクラス修了。これまでにW.ベットヒャー、D.ゲリンガス等に師事。ジェノヴァ国際チェロコンクール、アスペッタルティエ国際音楽コンクール、チッタ・ディ・チェント・コンクール他、多数優勝。ローザンヌ室内管弦楽団、バーデン＝バーデン・フィルハーモニー管弦楽団等のソリストとして協演。L.バーンスタイン創立のホルシュタイン音楽祭管弦楽団で首席チェロ奏者を務める。父と姉妹で結成された「バドヴァ・トリオ」での活動の他、ベルリン・フィルハーモニーホールでの室内楽演奏、アメリカ、モロッコ等をツアー。ベルリン国立歌劇場管弦楽団（音楽監督D.バレンボイム）に初のアジア人永久正団員として在籍、フォアシュペラーも務める。ソロCD [チェロペラ～歌劇場の思い出] をリリースし好評を得る。「東京・春・音楽祭」デュオ・コンサート、コバケンとその仲間たちオーケストラ（客演首席奏者）演奏会などソロ及び室内楽で活躍。欧州、日本で幅広い演奏活動を行っている。

<http://www.marumosasaki.de>



(C)A.Yamaguchi

有吉亮治 | ピアノ

宮崎県出身。東京藝術大学卒業後、文化庁新進芸術家研修員及びローム ミュージック ファンデーション 奨学生としてジュネーヴ高等音楽院に留学。日本音楽コンクール第1位、カントウ国際ピアノコンクール第2位など国内外のコンクールで入賞。在学中より日本ショパン協会主催例会リサイタルをはじめヨーロッパ各地、中東ヨルダンなど国内外で演奏活動を行うほか、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京交響楽団などと共演。室内楽においてはラ・フォル・ジュルネ、ヴィオラスペースなどに出演し今井信子、アントワン・タメステイ等著名演奏家と共演。師である迫昭嘉と二台ピアノによるベートーヴェン交響曲「第九」（リスト編曲）を共演し好評を博す。またNHK BSクラシック倶楽部、FMラジオ、ラジオスイス等に出演。これまでに清水嘉子、谷康子、田辺緑、迫昭嘉、バスカル・ドウヴァイヨン、ジャン＝クロード・ペヌティエに師事。シューベルトとショパンを収録したCDをリリース。読売新聞にて「本格派の演奏家の魅力が満載されたデビュー盤」と評される。現在、桐朋学園大学にて後進の指導にあたっている。

<http://www.ryojiariyoshi.com>



* ご来場のお客様へのお願い *

- コロナ感染症対策チェックリストにご記入の上、当日お持ちください。
- ご来館前に自宅などで体温チェックをお願いいたします。発熱や、風邪の症状がある方はご来館をお控えください。
- 入館前に非接触型体温計による検温にご協力をお願いいたします。(37.5度以上の発熱がある方は入館をお断りいたします)
- マスクの着用をお願いいたします。
- 当館入口でアルコール消毒液による手指の消毒をお願いいたします。
- 出演者への面会、プレゼントはご遠慮ください。
- ご来館後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合には、速やかに旧東京音楽学校奏楽堂(Tel.03-3824-1988)までご連絡をお願いいたします。



旧東京音楽学校奏楽堂

〒110-0007
東京都台東区上野公園8番43号
☎03(3824)1988

交通のご案内

山手線 上野駅(公園口) 徒歩10分
銀座線/日比谷線 上野駅 徒歩15分
京成線 上野駅 徒歩15分